

このシートは、自分自身で行ったケアを思い出し、整理し、看取りの改善点を自分自身で見つけるためのものです。誰かが評価するためのものではありません。

空白があっても構いません。誰とも相談せずに、自分で振り返って記入してください。

あなたの職種は、 1 介護 2 看護 3 リハ 4 ケア 5 相談 6 栄養

1 亡くなった方について

以下のそれぞれの時期にどのような生活をされていたのか、特徴的なエピソードを思い出してください。
あなたは、この方について「どのような人」と思っていましたか。

子どもの頃のこと、家族との関わりや仕事関係のこと、施設に入ってからのことなど、「この方らしさ」を感じたエピソードを書いてください。	
「その方らしさ」を意識しながら看取りケアを提供できたと思いますか。	1 できた 2 少しできた 3 不十分だった 4 全くできなかった （できたと思える具体例があればあげてください。）

2 看取り期の本人の状態について

(1) 死亡前 <u>1 か月間</u> に新たに出現、または増悪した症状（複数回答可）	
1 痛み 2 息切れ 3 痰が絡む呼吸 4 むくみ 5 便秘 6 褥瘡 7 拘縮 8 口腔内乾燥 9 食事のむせ 10 その他（ ） 11 それまでと変わりなし	
(2) 死亡前 <u>1 週間</u> に新たに出現、または増悪した症状（複数回答可）	
1 痛み 2 息切れ 3 痰が絡む呼吸 4 むくみ 5 便秘 6 褥瘡 7 拘縮 8 口腔内乾燥 9 食事のむせ 10 その他（ ） 11 それまでと変わりなし	
(3) この事例で看取り期に特に気を付けて観察するポイントを	
	1 知っていた 2 知らなかった
(4) 起こりうる症状の予測	1 概ね予測できた 2 教えてもらったので起こりうる症状はわかっていた 3 予測できず教えてもらえなかったのでわからなかった
(5) 起こった症状へのケア	1 適切にできた 2 適切にできなかった 3 適切かどうかわからない
(6) 看取りケアプランの内容	1 よく理解していた 2 大まかに理解していた 3 あまり理解していなかった 4 全く理解していなかった 5 看取りケアプランがなかった
(7) 看取りケアプランに沿ったケア	1 実施できた 2 概ね実施できた 3 あまり実施できなかった 4 全く実施できなかった 5 看取りケアプランがなかった

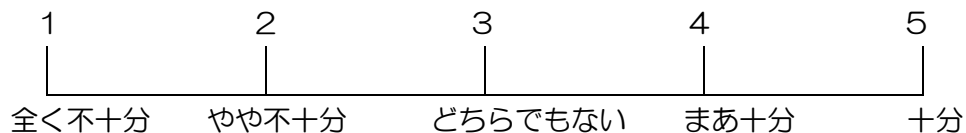
(8) 看取り期の本人の表情	1 常に穏やかだった 2 穏やかな日が多かった 3 苦痛そうな日が多かった 4 常に苦痛そうだった 5 どちらともなかった
(9) 最期を迎えたい場所の本人の希望	1 聞いたことがある → (希望場所は?) ア)施設 イ)病院 ウ)その他 2 聞く機会はなかった
(10)最期を見送る場所の家族の希望	1 聞いたことがある → (希望場所は?) ア)施設 イ)病院 ウ)その他 2 聞く機会はなかった
(11) 本人が安心できるように工夫したことはありますか。その内容を自由に書いてください。	
(12)看取り期の本人と家族との関わり	1 十分関わりがあった 2 どちらかといえば関わりがあった 3 あまり関わっていなかった 4 全く関わっていなかった 5 家族がどの程度関わっていたかは知らなかった

3 亡くなった時、亡くなった後の状態について

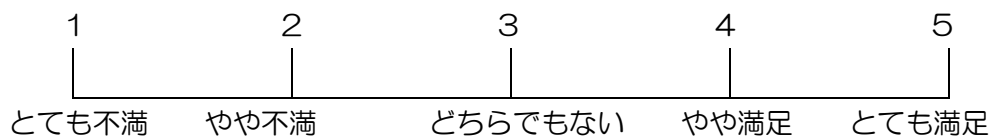
(1)亡くなった方の最期の表情はどうでしたか。	1 とても穏やかだった 2 どちらかといえば穏やかだった 3 どちらかといえば苦痛そうだった 4 とても苦痛そうだった 5 どちらともわからなかった 6 最期に会わなかった
(2)看取った後のご家族の表情はどうでしたか。	1 とても穏やかだった 2 どちらかといえば穏やかだった 3 どちらかといえば苦痛そうだった 4 とても苦痛そうだった 5 どちらともわからなかった 6 家族に会わなかった
(3)看取った後のご家族の表情に後悔はありましたか。	1 強い後悔があった 2 どちらかといえば後悔があった 3 どちらかといえば後悔はなかった 4 全く後悔はなかった 5 わからなかった 6 家族に会わなかった
(4)看取りケアに関わっている間、または看取った後、ご家族から聞いた言葉があれば、できるだけそのまま記入してください。	

4 看取りケアを自己評価してください。

(1) あなたの視点から総合的にみて、この方への施設の看取りケアを5段階で評価してください。



(2) 施設で行った看取りケアについて、ご家族がどの程度満足されていたか、推測してください。



*この事例について気になっていること、後悔していることがあれば記入してください。